

2022年度(2021年度実施) 公立千歳科学技術大学の入学者選抜方法について(予告)

2022年度入学者選抜方法の概要について、以下のとおりお知らせいたします。なお、本内容は現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。選抜方法の詳細等については、2022年度入学者選抜要項で必ず確認してください。

また、本学では全ての入試区分(編入学試験を除く)でインターネット出願を導入しております。学生募集要項は冊子での配付は行いませんので、ホームページよりダウンロードしてください。

1 試験区分別募集人員について

学部名	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜		入学定員
	前期日程	公立大学 中期日程		学校推薦型A (千歳地区)	学校推薦型B (全国)	
理工学部※ 1	125	55	18	12	30	240

※1 応用化学生物学科(定員80名)、電子光工学科(定員80名)、情報システム工学科(定員80名)への学科配属は、第2学年時に行います。

2 「一般選抜」について

前期日程、公立大学中期日程ともに大学入学共通テストを課します。また、個別学力検査は、前期日程では「数学」および「理科」、公立大学中期日程は「数学」の試験を課します。

「入学者に求める能力(学力の3要素)」については、特に「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」を評価します。調査書については、出願資格の確認ならびに入学後の修学支援等の参考資料として活用します。

○出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、本学が定める2022年度大学入学共通テストの教科・科目をすべて受験した者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2022年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者※2
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2022年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による

大学入学資格検定に合格した者を含む) および 2022 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、
2022 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

- ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

※2 上記 (3) の⑥により出願しようとする者は、事前に本学入試広報課に問い合わせのうえ、申請書類を提出してください。

○大学入学共通テスト利用教科・科目及び個別学力検査について

(1) 前期日程

大学入学共通テスト 利用教科・科目名 (4 教科 6 科目又は 4 教科 7 科目)		個別学力検査 (2 教科)	
教科	科目名	教科	科目名
国語	「国語 (近代以降の文章のみ)」	数学	数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B ^(※3) 数学Ⅲ
数学	「数学Ⅰ・数学 A」必須 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学 B」「情報関係基礎」 から 1 科目選択	理科	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」から 1 科目選択
理科	下記の C 又は D のパターンを満たすこと。 C: 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地 学基礎」から 2 科目選択及び「物理」「化学」 「生物」「地学」から 1 科目選択 (同一名称を含む科目同士の受験を認める) D: 「物理」「化学」「生物」「地学」から 2 科 目選択	※3 数学 B は「数列」及び「ベクトル」を出題 範囲とします。	
外国語	「英語 (リスニングを含む)」		

【試験会場】 本学及び千歳市内、旭川市、函館市、釧路市、盛岡市、東京都、名古屋市

(2) 公立大学中期日程^(※4)

大学入学共通テスト 利用教科・科目名 (4 教科 6 科目又は 4 教科 7 科目)		個別学力検査 (1 教科)	
教科	科目名	教科	科目名
国語	「国語 (近代以降の文章のみ)」	数学	数学Ⅰ・数学 A・数学Ⅱ・数学 B ^(※3) 数学Ⅲ
数学	「数学Ⅰ・数学 A」必須 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学 B」「情報関係基礎」 から 1 科目選択	※3 数学 B は「数列」及び「ベクトル」を出題 範囲とします。	
理科	下記の C 又は D のパターンを満たすこと。 C: 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地 学基礎」から 2 科目選択及び「物理」「化学」 「生物」「地学」から 1 科目選択 (同一名称を含む科目同士の受験を認める) D: 「物理」「化学」「生物」「地学」から 2 科 目選択		
外国語	「英語 (リスニングを含む)」		

【試験会場】 本学及び千歳市内

※4 公立大学中期日程は、志願倍率により 2 段階選抜を実施する場合があります。なお、志願倍率については、入学者選抜要項で公表します。

○配点について

試験種別	大学入学共通テスト					個別学力検査			合計
	国語	数学	理科	外国語	小計	数学	理科	小計	
前期日程	100	200	200	200	700	200	200	400	1,100
公立大学 中期日程	50	100	100	100	350	500	—	500	850

注1 大学入学共通テストの外国語（英語）は、リーディング（100点）、リスニング（100点）の合計200点満点とし、公立大学中期日程は200点満点を100点満点に換算して利用します。なお、受験上の配慮によりリスニングを免除された者は、リーディング（100点）を200点満点に換算し、公立大学中期日程は200点満点を100点満点に換算して利用します。

3 「総合型選抜」について

本学が指定した課題への取組状況および結果を重視します。「入学者に求める能力（学力の3要素）」については、特に「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を重視し評価します。

提出された調査書については、点数化することせず、記載内容を基に面接試験を行います。

(1)実施時期：出願時期は9月上旬予定、合格発表は11月中旬予定。

(2)出願資格：2022年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者で、合格した場合入学を確約できる者。

(3)選抜方法：【1次選考】

- ①出願時に「志望理由書」及び「小論文」を提出。
- ②Web 学習教材を活用した学習^{※5}（数学Ⅱ^{※6}を範囲とする）

【2次選考】

- ③スクーリング：◇基礎学力検査^{※6}
◇「理科」・「情報」の中から実験又はグループワーク^{※7}を実施し、その後にプレゼンテーション。

④面接試験

【選抜概要】

1次選考は、①出願時に提出する「志望理由書」及び「小論文」の評価ならびに②「Web 学習教材を活用した学習」の取組状況を総合的に判断し選考を行います。1次選考の合格者を対象に、2次選考として③「スクーリング」及び④「面接試験」を行い、最終合格者は1次選考の評価を加え、2次選考の結果を総合的に判断し決定します。なお、①～④の各評価において、一定の基準に達していない者は不合格とすることがあります。

※5 Web 学習教材を活用した学習とは、本学のeラーニングシステムを利用した学習となります。

※6 基礎学力検査は、②Web 学習教材で学習する内容を範囲とします。

※7 スクーリングにおける実施テーマ等は事前に公表はしません。

4 「学校推薦型選抜」について

高等学校、中等教育学校、高等専門学校の校長が推薦する者を対象に、理工学を学ぼううえで必要な知識、技能、興味、関心を有しているか評価します。「入学者に求める能力（学力の3要素）」については、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の全てを評価します。提出された学校長推薦書および調査書については、点数化することはせず、記載内容を基に面接試験を行います。

【学校推薦型A（千歳地区）】

- (1)実施時期：出願時期は11月上旬予定、合格発表は12月中旬予定。
- (2)出願資格：調査書の全体の学習成績の状況が3.7以上の者で、下記①・②の要件を満たし、合格した場合入学を確約できる者。
 - ① 次のア・イのいずれかに該当する者。
 - ア：本人又は保護者^{※8}が2021年4月1日以前から継続して北海道千歳市に住所を有し、入学後も引き続き住所を有する見込みの者で、2022年3月に千歳市以外に設置された高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、又は高等専門学校の第3学年を修了見込みの者。該当者は千歳市の住民票を出願時に添付。
 - イ：千歳市内に設置されている高等学校を2022年3月に卒業見込みの者。該当者は高等学校の調査書で認定。
 - ②学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者。
 - ※8 保護者とは、親権者又は未成年後見人のことを指します。
- (3)選抜方法：書類審査（自己推薦書・学校長推薦書・調査書）、基礎学力検査（数学）^{※9}および小論文（本学で実施）、面接試験の結果を総合的に判断し選考します。
なお、自己推薦書、基礎学力検査および小論文、面接試験の各評価において、一定の基準に達していない者は不合格とすることがあります。
- (4)推薦人数：同一の学校から複数名推薦することができます。推薦をする人数に制限は設けません。
 - ※9 数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B（数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします）

【学校推薦型B（全国）】

- (1)実施時期：出願時期は11月上旬予定、合格発表は12月中旬予定。
- (2)出願資格：次の①～③の全てに該当し、合格した場合入学を確約できる者。
 - ①調査書の全体の学習成績の状況が3.7以上の者。
 - ②2022年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、又は高等専門学校の第3学年を修了見込みの者。
 - ③学業成績・人物ともに優れ、出身学校長が責任をもって推薦できる者。
- (3)選抜方法：書類審査（自己推薦書・学校長推薦書・調査書）、基礎学力検査（数学）^{※9}および小論文（本学で実施）、面接試験の結果を総合的に判断し選考します。
なお、自己推薦書、基礎学力検査および小論文、面接試験の各評価において、一定の基準に達していない者は不合格とすることがあります。
- (4)推薦人数：同一の学校から複数名推薦することができます。推薦をする人数に制限は設けません。
 - ※9 数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B（数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします）